鈴木事務次官のフランス及びイタリア国訪問 (概要)

令和5年1月29日(日)から2月4日(土)までの間、鈴木防衛事務次官がフランス及びイタリアを訪問したところ、概要は以下のとおり。

1. フランスにおける会談等

- (1) 1月30日(月)及び31日(火)、鈴木事務次官は、安全保障担当官会議・防衛駐在官会議に出席し、米国及び欧州地域に派遣されている防衛駐在官及び政務担当官との間で、防衛駐在官等が得た現地情報等を聴取しつつ、今後の我が国の安全保障上の課題及び対応等について意見交換を行いました。
- (2) 31日(火)、鈴木事務次官は、国立国防高等研究所(IHEDN)において講演を 行いました。鈴木事務次官からは、欧州とインド太平洋の安全保障が不可分であること 及び両地域の安全保障環境について述べ、また、昨年末に我が国が閣議決定した新たな 国家安全保障戦略や国家防衛戦略等について説明を行いました。





2. イタリアにおける会談等

(1) 2月2日(木)、鈴木事務次官は、イタリア国防省を訪問し、クロセット国防大臣を表敬しました。鈴木事務次官から国家安全保障戦略等についての説明を行い、地域情勢等に関する意見交換を行いました。両者は、昨年末に発表された次期戦闘機の開発に係る協力や空軍種間の交流をはじめ、両国の防衛協力・交流が進展していることを歓迎するとともに、今後も緊密に連携していくことで一致しました。





(2) 2月3日(金)、鈴木事務次官は、イタリアのプラティカ・ディ・マーレ空軍基地を 訪問しました。鈴木事務次官は、イタリア空軍の活動状況に関する説明を受けたほか、 日伊共通の機体であるKC-767空中給油・輸送機等を視察しました。



